

## 800MHz帯デジタルMCAシステム

800MHz BAND DIGITAL MCA SYSTEM

# 標準規格

ARIB STANDARD

ARIB STD-T85 1.2版 (第2分冊)

平成15年 2月 6日 策 定 平成17年11月30日 1. 1改定 平成24年12月18日 1. 2改定

一般社団法人 電 波 産 業 会
Association of Radio Industries and Businesses

#### まえがき

一般社団法人電波産業会は、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の参加を得て、各種 の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として 策定している。

標準規格は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備の適正品質、互換性の確保等、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の利便を図る目的から策定される民間の任意基準をとりまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、「800MHz 帯デジタル MCA システムの無線区間インタフェース」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格で規定されている範囲は、通信を行うために必要な最小限の規格を定めたものであるが、本標準規格の実際の利用にあたっては、800MHz帯デジタル MCA システムを構築する者が、本標準規格を逸脱することなく独自に定めることが可能な規定及び規格値等を併せて利用することが必要である。

本標準規格が、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者等に積極的に活用されることを希望する。

## 目 次

## —— 第1分冊 ——

## まえがき

第1章 一般事項
1.1 概要
1.2 適用範囲
1.3 標準化原則2
1.4 準拠文書2
第 2 章 システムの概要
2.1 システムの構成
2.1.1 システムの基本構成4
2.1.1.1 システム構成例4
2.1.1.2 無線チャネルの構成
2.1.1.3 装置構成9
2.1.2 提供サービス11
2.1.2.1 通信方式 ·······11
2.1.2.2 提供サービス
2.2 システムの機能
2.2.1 回線接続機能
2.2.2 中継機能
2.2.3 通信機能
2.2.3.1 個別通信機能
2.2.3.2 グループ通信機能14
2.2.3.3 非音声通信機能
2.2.3.4 音声・非音声同時通信機能 ····································
2.2.3.5 高速非音声通信機能
2.2.4 通信時間制限機能
2.2.5 連続送信防止機能
2.2.6 セキュリティ機能
2.2.7 他網接続機能
2.2.7.1 中継局間接続機能
2.2.7.2 通信制御装置間接続機能
2.2.8 ハンドオーバ

2.2.9 追跡接続	15
2.3 通信制御方式	15
2.3.1 伝送方式	
2.3.2 機能チャネルの構成	15
2.3.2.1 共通アクセスチャネル (CAC: Common Access Channel)	16
2.3.2.2 ユーザ個別チャネル (USC: User Specific Channel)	16
2.3.3 物理チャネルの構成	17
2.4 信号方式	18
2.4.1 信号構造	18
2.4.2 階層構成	18
2.4.3 信号方式の特徴	19
2.5 番号計画	19
第3章 設備の技術的条件	21
3.1 概 要	21
3.2 一般的条件	21
3.3 変調方式に関する条件	22
3.4 送受信に関する条件	29
3.4.1 送信装置	29
3.4.2 受信装置	31
3.4.3 制御装置	32
3.4.4 中継局空中線 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	32
第 4 章 通信制御方式	33
4.1 レイヤ1規格	33
4.1.1 概 要	33
4.1.2 サービスの特性	33
4.1.2.1 概 要	33
4.1.2.2 サービスアクセスポイント及び伝達サービスとのインタフェース	33
4.1.2.3 レイヤ1が提供するサービス	33
4.1.2.3.1 伝達能力	33
4.1.2.3.2 起動/停止	34
4.1.2.3.3 無線リンク維持	34
4.1.2.3.4 保守	34
4.1.2.3.5 状態表示	34
4.1.2.3.6 誤り検出/誤り訂正	34
113 キャリア構成	34

4.1.3.1 制御用キャリア	34
4.1.3.2 通信用キャリア	34
4.1.4 チャネル構成	35
4.1.4.1 無線チャネルの構造	35
4.1.4.2 フレーム構成	35
4.1.5 機能チャネルの定義	35
4.1.5.1 共通アクセスチャネル (CAC: Common Access Channel)	36
4.1.5.1.1 報知チャネル (BCCH: Broadcast Control Channel)	36
4.1.5.1.2 共通制御チャネル (CCCH: Common Control Channel)	36
4.1.5.1.2.1 一斉呼出チャネル (PCH : Paging Channel) ·······	36
4.1.5.1.2.2 個別ゾーン用シグナリングチャネル (SCCH: Signaling Control Channel)	36
4.1.5.2 ユーザ個別チャネル (USC: User Specific Channel) ····································	36
4.1.5.2.1 トラヒックチャネル (TCH : Traffic Channel) ····································	36
4.1.5.2.2 ユーザパケットチャネル (UPCH: User Packet Channel)	37
4.1.5.2.3 付随制御チャネル (ACCH: Associated Control Channel)	37
4.1.5.2.3.1 高速付随制御チャネル(FACCH: Fast Associated Control Channel)…	37
4.1.5.2.3.2 低速付随制御チャネル (SACCH: Slow Associated Control Channel)…	37
4.1.5.2.3.3 ユーザパケット付随制御チャネル (UACCH: User Packet Associated	
Control Channel) ·····	37
4.1.5.2.4 ハウスキーピングチャネル (RCH : Radio Channel) ····································	
4.1.6 物理チャネル構成	37
4.1.6.1 機能チャネルの物理チャネル上へのマッピング	
4.1.7 信号フォーマット	40
4.1.7.1 制御用物理チャネル	
4.1.7.2 通信用物理チャネル····································	
4.1.7.3 同期バースト	43
4.1.7.4 ガード時間、バースト過渡応答用ガード時間	44
4.1.7.5 フレーム構成ビットの詳細	
4.1.7.5.1 呼出符号 (ID) ·······	46
4.1.7.5.2 キャリア情報 [CI: Carrier Information]	47
4.1.7.6 同期ワードのパターン	
4.1.8 チャネルコーディング	50
4.1.8.1 制御用チャネル信号 [BCCH、PCH、SCCH、UPCH、及び衝突制御ビット(E)	
4.1.8.2通信用チャネル信号	
4.1.8.2.1 音声の信号分解組立	
4.1.8.2.2 FACCH の信号分解組立	•53

4.1.8.2.3 SACCH の信号分解組立音声の信号分解組立 ······	54
4.1.8.2.4 RCH の信号分解組立	58
4.1.8.2.5 非音声(TCH、誤り訂正あり)の信号分解組立	60
4.1.8.2.6 非音声 (TCH、誤り訂正なし) の信号分解組立	61
4.1.8.2.7 UACCH/非音声(UPCH、誤り訂正あり)の信号分解組立 ····································	61
4.1.8.2.8 音声(UPCH、誤り訂正なし)の信号分解組立 ······	66
4.1.8.3 同期バースト	67
4.1.9 信号メッセージ分解組立	69
4.1.10 信号送出順序	71
4.1.11 スクランブル方式	<b>7</b> 3
4.1.11.1 スクランブルパターン	73
4.1.11.2 スクランブル方法	<b>7</b> 3
4.1.11.3 スクランブル範囲	73
4.1.12 干渉対策コード (カラーコード)	77
4.1.13 共通アクセスチャネルの構造	78
4.1.13.1 周波数配置	78
4.1.13.2 ユーザ無線局電源投入時の動作概要	78
4.1.13.3 無線チャネル上の各機能チャネルの配置	78
4.1.13.4 チャネル構造の指定	80
4.1.13.5 チャネル構造決定法	80
4.1.14 ハウスキーピングチャネルの構成	80
4.1.15 中継局における無線キャリアの送信条件	81
4.1.15.1 キャリア間の同期条件	81
4.1.15.2 制御用キャリアの送信条件	81
4.1.15.3 通信用キャリアの送信条件	82
4.1.16 チャネル起動/停止手順/保持条件と単信通信時における送信権獲得処理	
4.1.16.1 制御用チャネル	82
4.1.16.1.1 共通アクセスチャネル起動手順	82
4.1.16.1.2 共通アクセスチャネルの停止手順	
4.1.16.2 通信用チャネル	
4.1.16.2.1 通信用チャネル起動手順	86
4.1.16.2.2 通信用チャネルの停止手順	88
4.1.16.3 通信用チャネルの保持条件	89
4.1.16.4 単信通信時における送信権獲得処理	
4.1.16.5 単信通信時における送信権解放処理	
4.1.17 ユーザ無線局におけるスロットの送信条件	
4.1.17.1 標準送信タイミング	93

4.1.17.2 タイムアライメント	95
4.1.17.3 共通使用スロットの送信条件	95
4.1.18 タイムアライメント制御	95
4.1.18.1 測定	95
4.1.18.2 タイミング指定/調整時期	96
4.1.18.3 タイミング調整量	98
4.1.18.4 複数スロット送信時のタイムアライメント制御	98
4.1.19 ランダムアクセス制御	98
4.1.19.1 基本動作	98
4.1.19.2 衝突制御処理	103
4.1.20 フレーム同期	103
4.1.20.1 同期外れ検出	103
4.1.20.2 同期確立条件	106
4.1.21 送信出力制御	106
4.1.21.1 送信出力の制御アルゴリズム	107
4.1.21.2 ユーザ無線局の動作	107
4.1.21.3 ユーザ無線局の自律送信出力制御機能	108
4.1.21.4 複数スロット送信時の送信出力制御	108
4.1.22 品質監視	109
4.1.22.1 ユーザ無線局の品質監視	109
4.1.22.2 中継局の品質監視	109
4.1.23 周辺ゾーン監視用キャリアの受信レベル検出	109
4.1.24 電波断検出	111
4.1.24.1 ユーザ無線局の電波断検出	111
4.1.24.2 中継局の電波断検出	
4.1.25 空線信号検出	112
4.1.26 ビジーアイドルビット検出	112
4.1.27 品質劣化検出	113
4.1.28 無通信検出	114
4.1.29 レイヤ間通信 ····································	115
4.1.29.1 レイヤ 1 のインタフェース	115
4.1.29.2 レイヤ 1 のプリミティブ	115
4.2 レイヤ 2 規格	117
4.2.1 レイヤ 2 概要	117
4.2.1.1 概 要	117
4.2.1.2 概念と用語	117
4.2.1.3 LAPDM 機能と全体像の記述	121

4.2.1.3.1	概 要	121
4.2.1.3.2	非確認形動作	124
4.2.1.3.3	確認形動作	124
4.2.1.3.	3.1 基本再送制御	124
4.2.1.3.	3.2 部分再送制御	124
4.2.1.3.4	各機能チャネルによる情報転送	125
4.2.1.3.5	データリンクサービス (DLS)	125
4.2.1.3.6	データリンクコネクション識別	125
4.2.1.3.	6.1 データリンクコネクションの構造	125
4.2.1.3.	6.2 データリンク状態	126
4.2.1.3.	6.3 SMSI 管理 ·····	126
4.2.1.4 サー	ービスの特性	126
4.2.1.4.1	概 要	126
4.2.1.4.2	レイヤ 3 へ提供するサービス	127
4.2.1.4.	2.1 概 要	127
4.2.1.4.	2.2 優先順位	127
4.2.1.4.	2.3 非確認形情報転送サービス	128
4.2.1.4.	2.4 確認形情報転送サービス	128
4.2.1.4.3	レイヤマネジメントに提供されるサービス	129
4.2.1.4.4	物理レイヤへ要求するサービス	130
4.2.1.4.5	管理機能	130
4.2.1.4.	5.1 概 要	130
4.2.1.4.	5.2 管理機能に関するプリミティブの定義	130
4.2.1.5 デー	ータリンクレイヤ及びマネジメントの全体像	131
4.2.1.5.1	機能構成	131
4.2.1.5.2	データリンクコネクションエンドポイントの確認	132
4.2.1.5.3	データリンクエンティティ	132
4.2.1.5.4	データリンク割当てエンティティ	132
4.2.1.5.5	マネジメントの構造	132
4.2.1.6 特別	別な必要条件	
4.2.1.6.1	動作モードと使用可能 SAPI、DLSI 及び機能チャネル	133
4.2.1.6.2	確認形動作モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	133
4.2.1.6.	2.1 アウトスタンディング数 k	133
4.2.1.6.	2.2 処理能力	134
4.2.2 レイヤ	2 仕様	134
4.2.2.1 概	要	134
4.2.2.2 同位	立間通信のためのフレーム構成	134

4.2.2.2.1 概 要	134
4.2.2.2.2 アドレスフィールド	134
4.2.2.2.3 制御フィールド	135
4.2.2.2.4 情報フィールド	136
4.2.2.2.5 透過性	136
4.2.2.2.6 フレームの有効ビット範囲	136
4.2.2.2.7 フォーマット規定	
4.2.2.2.7.1 番号規定	136
4.2.2.2.7.2 フィールドマッピングの規定	136
4.2.2.2.8 無効フレーム	137
4.2.2.3 同位間通信のための手順要素とフィールドフォーマット	····137
4.2.2.3.1 概 要	137
4.2.2.3.2 アドレスフィールドフォーマット	138
4.2.2.3.3 アドレスフィールド変数	138
4.2.2.3.3.1 コマンド/レスポンスフィールドビット (C/R) ····································	138
4.2.2.3.3.2 サービスアクセスポイント識別子+データリンクサービス識別	刂子
(SAPI+DLSI) ·····	139
4.2.2.3.3.3 ID 制御フィールド(AC) ····································	140
4.2.2.3.3.4 ID 表示フィールド (AI) ····································	140
4.2.2.3.3.5 移動機識別子 (MSI) 及び短縮移動機識別子 (SMSI) ····································	140
4.2.2.3.3.5.1 放送形式データリンクコネクション	141
4.2.2.3.3.5.2 ポイント・ポイントデータリンクコネクション	141
4.2.2.3.3.5.3 ポイント・マルチポイントデータリンクコネクション	141
4.2.2.3.3.6 チャネル種別との関係	141
4.2.2.3.4 制御フィールドフォーマット	141
4.2.2.3.4.1 情報転送(I)フォーマット	142
4.2.2.3.4.2 監視(S)フォーマット·······	142
4.2.2.3.4.3 非番号制(U)フォーマット	
4.2.2.3.5 制御フィールドパラメータと対応する状態変数	143
4.2.2.3.5.1 ポール・ファイナルビット (P/F) ····································	143
4.2.2.3.5.2 制御フィールド拡張ビット (EC)	143
4.2.2.3.5.3 マルチフレーム動作変数とシーケンス番号	143
4.2.2.3.5.3.1 モジュロ n ···································	143
4.2.2.3.5.3.1 モジュロ n ···································	····143 ····143
4.2.2.3.5.3.1 モジュロ n ···································	····143 ····143
4.2.2.3.5.3.1 モジュロ n ···································	····143 ····143 ····144

4.2.2.3.5.3.6 受信シーケンス番号 N(R)	144
4.2.2.3.5.4 非確認形動作の変数とパラメータ	144
4.2.2.3.6 部分再送制御フィールドフォーマット	144
4.2.2.3.6.1 情報転送(l')フォーマット	145
4.2.2.3.6.2 監視(S')フォーマット ·······	146
4.2.2.3.7 部分再送制御フィールドパラメータと対応する状態変数	146
4.2.2.3.7.1 マルチフレーム動作変数とシーケンス番号	146
4.2.2.3.7.1.1 分割送信状態変数 v(S) ····································	146
4.2.2.3.7.1.2 送信分割ユニットシーケンス番号 n(S)	146
4.2.2.3.7.1.3 分割受信状態変数 v(R) ····································	146
4.2.2.3.7.1.4 受信分割ユニットシーケンス番号 n(R) ····································	147
4.2.2.3.8 コマンドとレスポンス	147
4.2.2.3.8.1 情報 (I) コマンド ····································	147
4.2.2.3.8.2 非同期平衡モード設定(SABME)コマンド	147
4.2.2.3.8.3 情報付非同期平衡モード設定 (SABMEI) コマンド	148
4.2.2.3.8.4 切断 (DISC) コマンド	148
4.2.2.3.8.5 非番号制情報 (UI) コマンド	148
4.2.2.3.8.6 受信可(RR) コマンド/レスポンス ·······	149
4.2.2.3.8.7 リジェクト (REJ) コマンド/レスポンス	149
4.2.2.3.8.8 受信不可 (RNR) コマンド/レスポンス	149
4.2.2.3.8.9 非番号制確認 (UA) レスポンス	150
4.2.2.3.8.10 切断モード (DM) レスポンス	150
4.2.2.3.8.11 フレームリジェクト (FRMR) レスポンス	150
4.2.2.3.8.12 識別情報交換(XID)コマンド/レスポンス	151
4.2.2.3.8.13 部分再送制御情報 (I') コマンド	152
4.2.2.3.8.14 部分再送制御リジェクト(REJ')コマンド/レスポンス	152
4.2.2.4 レイヤ間通信のための要素	155
4.2.2.4.1 概 要	
4.2.2.4.1.1 一般名	155
4.2.2.4.1.1.1 DL-設定 ······	155
4.2.2.4.1.1.2 DL一解放 ······	155
4.2.2.4.1.1.3 DLーデータ	155
4.2.2.4.1.1.4 DL-ユニットデータ	
4.2.2.4.1.1.5 DL-停止 ····································	
4.2.2.4.1.1.6 DL-再開 ·······	157
4.2.2.4.1.1.7 DL-再接続 ······	157
4.2.2.4.1.1.8 MDL-割当 ·······	157

4.2.2.4.1.1.9 MDL-解除 ····································	157
4.2.2.4.1.1.10 MDL-エラー ······	157
4.2.2.4.1.1.11 MDL-ユニットデータ	157
4.2.2.4.1.1.12 MDL-XID	158
4.2.2.4.1.1.13 MDL-情報 ······	158
4.2.2.4.1.1.14 PHーデータ ······	158
4.2.2.4.1.1.15 PH-情報 ·····	158
4.2.2.4.1.1.16 MPH-起動 ······	158
4.2.2.4.1.1.17 MPH-停止 ·····	158
4.2.2.4.1.1.18 MPH-情報 ·····	158
4.2.2.4.1.2 プリミティブ種別	159
4.2.2.4.1.2.1 要求	159
4.2.2.4.1.2.2 表示	159
4.2.2.4.1.2.3 応答	159
4.2.2.4.1.2.4 確認	159
4.2.2.4.1.3 パラメータの定義	160
4.2.2.4.1.3.1 優先順位識別子	160
4.2.2.4.1.3.2 チャネル種別	160
4.2.2.4.1.3.3 ID 制御 ······	160
4.2.2.4.1.3.4 メッセージユニット	160
4.2.2.4.1.3.5 DLSI	160
4.2.2.4.2 プリミティブ手順	160
4.2.2.4.2.1 概要	160
4.2.2.4.2.2 レイヤ 3ーデータリンクレイヤ相互動作	161
4.2.2.5 データリンクレイヤの同位間手順の定義	163
4.2.2.5.1 P/F ビットの使用のための手順	163
4.2.2.5.1.1 非確認形情報転送	163
4.2.2.5.1.2 確認形マルチフレーム情報転送	163
4.2.2.5.2 非確認形情報転送の手順	164
4.2.2.5.2.1 概要	164
4.2.2.5.2.2 非確認形情報の送信	164
4.2.2.5.2.3 非確認形情報の受信	164
4.2.2.5.3 短縮移動機識別子 (SMSI) 管理手順	165
4.2.2.5.3.1 概 要	165
4.2.2.5.3.2 SMSI 割当 ·····	166
4.2.2.5.3.3 SMSI 解除 ······	167

4.2.2.5.3.3.1 MDL-解除-要求プリミティブを受信した	:データリンクレイヤエン
ティティがとる動作	167
4.2.2.5.3.3.2 SMSI を解除する条件 ····································	167
4.2.2.5.3.4 SMSI チェック手順	167
4.2.2.5.3.4.1 SMSI チェック手順の用法 ······	167
4.2.2.5.3.4.2 SMSI チェック手順の動作	168
4.2.2.5.3.5 SMSI 確認手順······	169
4.2.2.5.3.5.1 SMSI 確認手順の用法	169
4.2.2.5.3.5.2 SMSI 確認手順の起動条件	169
4.2.2.5.3.5.3 SMSI 確認手順の動作	169
4.2.2.5.3.6 フォーマットと符号	171
4.2.2.5.3.6.1 概要	171
4.2.2.5.3.6.2 レイヤマネジメントエンティティ識別子 …	171
4.2.2.5.3.6.3 メッセージ種別	171
4.2.2.5.4 DLSI の管理 ···································	172
4.2.2.5.5 データリンクレイヤパラメータの自律交渉	172
$4.2.2.5.6$ マルチフレーム動作における設定及び解放の手順 $\cdot$	172
4.2.2.5.6.1 マルチフレーム動作の設定	172
4.2.2.5.6.1.1 概 要	172
4.2.2.5.6.1.2 設定手順	173
4.2.2.5.6.1.3 タイマ $T200$ のタイムアウトに関する手順・	174
4.2.2.5.6.2 マルチフレーム動作の停止、再開、再接続	174
4.2.2.5.6.2.1 概 要	174
4.2.2.5.6.2.2 停止	175
4.2.2.5.6.2.3 再開	
4.2.2.5.6.2.4 再接続	176
4.2.2.5.6.3 情報転送	176
4.2.2.5.6.4 マルチフレーム動作の終結	
4.2.2.5.6.4.1 概 要	176
4.2.2.5.6.4.2 解放手順	177
4.2.2.5.6.4.3 タイマ $T200$ のタイムアウトに関する手順・	177
4.2.2.5.6.5 マルチフレーム非設定状態	178
4.2.2.5.6.6 非番号制コマンド及びレスポンスの衝突	178
4.2.2.5.6.6.1 送信及び受信コマンドが同じ場合	
4.2.2.5.6.6.2 送信及び受信コマンドが異なる場合	178
4.2.2.5.6.6.3 勧誘されないDM レスポンスとSABME/S	SABMEI/DISCコマンド
	150

4.2.2.5.7 マル	チフレーム動作における情報転送の手順	$\cdots \cdots 179$
4.2.2.5.7.1	I フレームの送信 ·····	179
4.2.2.5.7.2	I フレームの受信 ·····	179
4.2.2.5.7.2	.1 Pビットが1のとき ·····	180
4.2.2.5.7.2	.2 Pビットが O のとき ······	180
4.2.2.5.7.3	確認の送信及び受信	180
4.2.2.5.7.3	.1 確認の送信	180
4.2.2.5.7.3	.2 確認の受信	180
4.2.2.5.7.4	REJ フレームの受信	181
4.2.2.5.7.5	RNR フレームの受信	182
4.2.2.5.7.6	データリンクレイヤエンティティの自受信ビジー状態	184
4.2.2.5.7.7	確認待ち	185
4.2.2.5.8 部分	再送制御動作における情報転送の手順	185
4.2.2.5.8.1	I'フレームの送信	185
4.2.2.5.8.2	I'フレームの受信 ·····	186
4.2.2.5.8.2	.1 Pビットが1のとき ·····	187
4.2.2.5.8.2	.2 Pビットが Oのとき ·····	187
4.2.2.5.8.3	REJ'フレームの受信	188
4.2.2.5.9 マル	チフレーム動作の再設定	189
4.2.2.5.9.1	再設定の基準	189
4.2.2.5.9.2	手順	189
4.2.2.5.10 異常	常状態の通知と回復	190
4.2.2.5.10.1	N(S)シーケンスエラー	190
4.2.2.5.10.2	N(R)シーケンスエラー	190
4.2.2.5.10.3	タイマ回復状態	191
4.2.2.5.10.4	無効フレーム状態	191
4.2.2.5.10.5	フレームリジェクト条件	191
4.2.2.5.10.6	FRMR レスポンスフレームの受信	191
4.2.2.5.10.7	勧誘されないレスポンスフレーム	191
4.2.2.5.10.8	SMSI 値の多重割当 ·····	192
4.2.2.5.10.9	n(S)シーケンスエラー	192
4.2.2.5.11 シン	ステムパラメータの一覧表	193
4.2.2.5.11.1	タイマ T200	
4.2.2.5.11.2	最大再送回数(N200)	194
4.2.2.5.11.3	情報フィールドの最大オクテット長(N201)	
4.2.2.5.11.4	SMSI チェック手順の最大再送回数(N202)	194
4.2.2.5.11.5	アウトスタンディング I フレームの最大数 (k)	194

4.2.2.5.11.6 タイマ T201 ····································	194
4.2.2.5.11.7 タイマ T202 ······	194
4.2.2.5.11.8 タイマ T210 ·······	194
4.2.2.5.11.9 SMSI 割当確認要求最大再送回数 N210 ·····	194
4.2.2.5.12 データリンクレイヤのモニタ機能	195
4.2.2.5.12.1 概要	195
4.2.2.5.12.2 マルチフレーム設定状態におけるデータリンクレイヤの監視 …	195
4.2.2.5.12.3 コネクションの検証手順	196
4.2.2.5.12.3.1 タイマ T202 の起動	196
4.2.2.5.12.3.2 タイマ T202 の停止	196
4.2.2.5.12.3.3 タイマ T202 のタイムアウト	
4.3 レイヤ 3 規格	
4.3.1 概 要	
4.3.2 通信リンク確立フェーズ	199
4.3.2.1 CAC 系列の選択規定 ······	
4.3.2.2 報知情報送出/受信規定	200
4.3.2.2.1 報知情報の機能概要	
4.3.2.2.1.1 報知情報 1	200
4.3.2.2.1.2 報知情報 2	200
4.3.2.2.1.3 報知情報更新通知メッセージ	200
4.3.2.2.1.4 チャネル切替情報メッセージ	200
4.3.2.2.1.5 周辺ゾーン情報メッセージ	201
4.3.2.2.2 ユーザ無線局の報知情報受信規定	201
4.3.2.3 代行制御	201
4.3.2.3.1 複数無線キャリアにてシステムが運用されている場合	201
4.3.2.3.2 単一無線キャリアにてシステムが運用されている場合	203
4.3.2.4 位置登録/移動局情報	203
4.3.2.4.1 位置登録要求メッセージ	204
4.3.2.4.2 位置登録受付メッセージ	204
4.3.2.4.3 位置登録拒否メッセージ	204
4.3.2.4.4 強制位置登録要求メッセージ	204
4.3.2.4.5 移動局情報要求メッセージ	
4.3.2.4.6 移動局情報受付メッセージ	204
4.3.2.4.7 移動局情報受付確認メッセージ	
4.3.2.4.8 移動局情報拒否メッセージ	204
4.3.2.4.9 移動局情報更新通知メッセージ	205
4.3.2.5 通信リンクの確立	205

4.3.2.5.1	発信	<u></u>	205
4.3.2.5	.1.1	グループ通信要求メッセージ2	205
4.3.2.5	.1.2	サブグループ通信要求メッセージ2	205
4.3.2.5	.1.3	個別通信要求メッセージ	205
4.3.2.5	.1.4	接続応答メッセージ2	205
4.3.2.5	.1.5	接続拒否メッセージ2	205
4.3.2.5	.1.6	送信中ハンドオーバ要求メッセージ	205
4.3.2.5	.1.7	受信中ハンドオーバ要求メッセージ	205
4.3.2.5	.1.8	予約中ハンドオーバ要求メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.9	管理情報要求メッセージ	206
4.3.2.5	.1.10	通信監視要求メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.11	緊急通報要求メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.12	緊急通報接続応答メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.13	緊急通報受付メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.14	緊急モニタ要求メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.15	ユーザー斉要求メッセージ2	206
4.3.2.5	.1.16	システムー斉要求メッセージ2	207
4.3.2.5	.1.17	状態問い合わせメッセージ	207
4.3.2.5	.1.18	状態表示メッセージ2	207
4.3.2.5	.1.19	緊急解除要求メッセージ2	207
4.3.2.5	.1.20	緊急解除接続応答メッセージ2	207
4.3.2.5	.1.21	緊急解除受付メッセージ2	207
4.3.2.5.2	チャ	ァネル割当及び着信	207
4.3.2.5	.2.1	着信要求メッセージ	207
4.3.2.5	.2.2	着信応答メッセージ2	208
4.3.2.5	.2.3	ページングメッセージ2	208
4.3.2.5	.2.4	無線チャネル指定メッセージ	208
4.3.2.5	.2.5	予約通知メッセージ	208
4.3.2.5	.2.6	予約解除通知メッセージ	208
4.3.2.5	.2.7	ユーザー斉指令メッセージ2	208
4.3.2.5	.2.8	システム一斉指令メッセージ2	209
4.3.2.5	.2.9	緊急通報着信メッセージ ····································	209
4.3.2.5	.2.10	緊急通報着信応答メッセージ2	209
4.3.2.5	.2.11	緊急モニタ着信要求メッセージ2	209
4.3.2.5	.2.12	緊急モニタ着信応答メッセージ2	209
4.3.2.5	.2.13	発信局番号通知メッセージ2	209
4.3.3 通信フ	'エー	ズ2	209

4.3.3.1 グループ通信通知メッセージ210
4.3.3.2 サブグループ通信通知メッセージ210
4.3.3.3 同時接続情報要求メッセージ210
4.3.3.4 同時接続情報通知メッセージ210
4.3.3.5 同時接続情報確認メッセージ210
4.3.3.6 移動局在圏無線ゾーン情報要求メッセージ210
4.3.3.7 移動局在圏無線ゾーン情報通知メッセージ
4.3.3.8 移動局在圏無線ゾーン情報確認メッセージ
4.3.3.9 システム一斉通知メッセージ
4.3.3.10緊急通報通知メッセージ211
4.3.3.11 ユーザ制御メッセージ(上り)
4.3.3.12 ユーザ制御メッセージ(下り)
4.3.3.13 送信局 ID メッセージ ········212
4.3.3.14 緊急解除通知メッセージ(上り)212
4.3.3.15 緊急解除通知メッセージ(下り)212
4.3.4 通信リンク解放フェーズ212
4.3.4.1 通信時限満了に伴う自律的な解放制御(中継局)212
4.3.4.2 無応答時限満了に伴う自律的な解放制御(中継局)212
4.3.4.3 無通信時限満了に伴う自律的な解放制御(中継局)213
4.3.4.4 回線状態の劣化による同期外れ検出に伴う自律的な解放制御(中継局)213
4.3.4.5 回線状態の劣化による同期外れ検出に伴う自律的な解放制御(中継局)214
4.3.4.5.1 切断方式214
4.3.4.5.2 切断メッセージ214
4.3.4.5.2.1 切断要求メッセージ214
4.3.4.5.2.2 切断指示メッセージ214
4.3.5 メッセージ機能の定義と内容214
4.3.5.1 一般的規約
4.3.5.1.1 固定長メッセージと可変長メッセージ214
4.3.5.1.2 情報内容が1オクテットを越える場合215
4.3.5.1.3 予約と予備215
4.3.5.2 制御メッセージの種類216
4.3.5.2.1 BCCH ·······216
4.3.5.2.2 CCCH ······216
4.3.5.2.3 ACCH ··································
4.3.5.3 メッセージの形式
4.3.5.3.1 メッセージ種別218
4.3.5.3.2 制御メッセージの構成と各要素の解説221

4.3.5.3.2.1 BC	CH	221
4.3.5.3.2.1.1	報知情報 1	221
4.3.5.3.2.2 CC	CH	235
4.3.5.3.2.2.1	グループ通信要求メッセージ	235
4.3.5.3.2.2.2	サブグループ通信要求メッセージ	238
4.3.5.3.2.2.3	個別通信要求メッセージ(固定長)	241
4.3.5.3.2.2.4	無線チャネル指定メッセージ(固定長)	243
4.3.5.3.2.2.5	接続応答メッセージ (固定長)	247
4.3.5.3.2.2.6	着信要求メッセージ(固定長)	248
4.3.5.3.2.2.7	着信応答メッセージ(固定長)	250
4.3.5.3.2.2.8	送信中ハンドオーバ要求メッセージ(固定長)	252
4.3.5.3.2.2.9	受信中ハンドオーバ要求メッセージ(固定長)	253
4.3.5.3.2.2.10	予約中ハンドオーバ要求メッセージ(固定長)	254
4.3.5.3.2.2.11	予約通知メッセージ(固定長)	255
4.3.5.3.2.2.12	予約解除通知メッセージ(固定長)	256
4.3.5.3.2.2.13	接続拒否メッセージ(固定長)	257
4.3.5.3.2.2.14	管理情報要求メッセージ(固定長)	260
4.3.5.3.2.2.15	通信監視要求メッセージ(固定長)	261
4.3.5.3.2.2.16	移動局情報要求メッセージ(固定長)	262
4.3.5.3.2.2.17	移動局情報受付メッセージ	263
4.3.5.3.2.2.18	移動局情報受付確認メッセージ(固定長)	265
4.3.5.3.2.2.19	移動局情報拒否メッセージ(固定長)	266
4.3.5.3.2.2.20	移動局情報更新通知メッセージ(固定長)	267
4.3.5.3.2.2.21	位置登録要求メッセージ(固定長)	268
4.3.5.3.2.2.22	位置登録受付メッセージ(固定長)	269
4.3.5.3.2.2.23	位置登録拒否メッセージ(固定長)	271
4.3.5.3.2.2.24	強制位置登録要求メッセージ(固定長)	272
4.3.5.3.2.2.25	緊急通報要求メッセージ(固定長)	273
4.3.5.3.2.2.26	緊急通報接続応答メッセージ(固定長)	274
4.3.5.3.2.2.27	緊急通報着信メッセージ	275
4.3.5.3.2.2.28	緊急通報着信応答メッセージ(固定長)	276
4.3.5.3.2.2.29	緊急通報受付メッセージ(固定長)	277
4.3.5.3.2.2.30	緊急モニタ要求メッセージ(固定長)	278
4.3.5.3.2.2.31	緊急モニタ着信要求メッセージ(固定長)	279
4.3.5.3.2.2.32	緊急モニタ着信応答メッセージ(固定長)	280
4.3.5.3.2.2.33	ユーザー斉要求メッセージ	281
4.3.5.3.2.2.34	ユーザー斉指令メッセージ(固定長)	284

4.3.5.3.2.2.35	6 ページングメッセージ(固定長)	287
4.3.5.3.2.2.36	<b>6</b> 報知情報 2	288
4.3.5.3.2.2.37	7 発信局番号通知メッセージ(固定長)	293
4.3.5.3.2.2.38	3 報知情報更新通知メッセージ(固定長)	294
4.3.5.3.2.2.39	) 状態問い合わせメッセージ(固定長)	296
4.3.5.3.2.2.40	) 状態表示メッセージ(固定長)	297
4.3.5.3.2.2.41	緊急解除要求メッセージ(固定長)	299
4.3.5.3.2.2.42	2 緊急解除接続応答メッセージ(固定長)	300
4.3.5.3.2.2.43	3 緊急解除受付メッセージ ······	301
4.3.5.3.2.2.44	・システム一斉要求メッセージ(固定長)	302
4.3.5.3.2.2.45	5 システム一斉指令メッセージ(固定長)	303
4.3.5.3.2.3 AC	ССН	304
4.3.5.3.2.3.1	グループ通信通知メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.2	サブグループ通信通知メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.3	切断要求メッセージ (固定長)	
4.3.5.3.2.3.4	切断指示メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.5	同時接続情報要求メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.6	同時接続情報通知メッセージ	
4.3.5.3.2.3.7	同時接続情報確認メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.8	移動局在圏無線ゾーン情報要求メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.9	移動局在圏無線ゾーン情報通知メッセージ	
4.3.5.3.2.3.10		
4.3.5.3.2.3.11		
4.3.5.3.2.3.12		
4.3.5.3.2.3.13		
	- ユーザ制御メッセージ(上り)	
	3 ユーザ制御メッセージ(下り)	
	3 チャネル切替情報メッセージ(固定長)	
4.3.5.3.2.3.17		
4.3.5.3.2.3.18		
4.3.5.3.2.3.19		
	素の詳細解説	
	信番号 ····································	
	信形態	
	動局種類	
	送モード	
195995 37	フテムコード	221

4.3.	.5.3.3.6 周波数带域/周波数番号	335
4.3.	.5.3.3.7 スロット情報	336
4.3.	.5.3.3.8 スクランブルコード	338
4.3.	.5.3.3.9 通信時限 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	339
4.3.	.5.3.3.10 移動局識別番号	339
4.3.	.5.3.3.11 移動局機体番号	340
4.3.	.5.3.3.12 システム情報	340
4.4 制御シー	ーケンス	343
4.4.1 通信	信リンク確立フェーズ	
4.4.1.1	グループ通信	344
4.4.1.2	サブグループ通信	352
4.4.1.3	個別通信	
4.4.1.4	ユーザー斉通信	363
4.4.1.5	予約中ハンドオーバ	371
4.4.2 通信	信フェーズ	377
4.4.2.1	単信通信 ·····	377
4.4.2.2	半複信通信	378
4.4.2.3	複信通信 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	379
4.4.2.4	通信中ハンドオーバ	380
4.4.2.5	伝送モード切換	394
4.4.3 通信	信リンク解放フェーズ	404
4.4.3.1	無応答による切断	
4.4.3.2	無通信による切断	406
4.4.3.3	通信時限満了による切断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	408
4.4.3.4	切断要求による切断	410
4.4.3.5	機器障害による切断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	412
	同期外れによる切断	
4.4.4 サー	ービス機能	
4.4.4.1	同時接続情報通知機能・通信監視(モニタ・割込み)機能	
4.4.4.2	移動局在圏無線ゾーン情報機能	419
4.4.4.3	位置登録機能・ユーザ無線局情報伝送機能	421
4.4.4.4	緊急通報機能	$\cdots 425$
4.4.4.5	緊急モニタ機能	$\cdots 427$
4.4.4.6	システム一斉通信機能	429
4.4.4.7	ユーザ制御メッセージ機能	431
4.4.4.8	状態問い合わせ・状態表示	434
4.4.5 準正台	常系・異常系	435

4.4.5.1 接続拒否	435
4.4.5.2 予約解除通知	439
4.4.5.3 予約通知再送	446
4.4.5.4 送信停止要求	449
4.4.5.5 位置登録拒否	450
4.4.5.6 移動局情報拒否	451
4.4.5.7 緊急通報/解除	452
4.4.5.8 緊急モニタ/解除	454
4.4.5.9 発信局番号通知	455
第5章 設備の技術的条件	457
第 6 章 測定法	459
6.1 送信系	460
6.1.1 周波数偏差	460
6.1.1.1 周波数の偏差(周波数カウンタ法)	460
6.1.1.2 周波数の偏差(位相軌跡法)	460
6.1.1.3 周波数の偏差(中継局追従精度)	461
6.1.2 スプリアス発射の強度	
6.1.3 占有周波数帯幅	462
6.1.4 空中線電力の偏差	
6.1.4.1 空中線電力の偏差(Ⅰ)	
6.1.4.2 空中線電力の偏差( $II$ )	
6.1.5 隣接チャネル漏洩電力	464
6.1.6 移動局キャリアオフ時漏洩電力	464
6.1.7 筐体輻射	464
6.1.8 移動局送信出力制御	466
6.1.8.1 自律送信出力制御	466
6.1.8.2 強制送信出力制御	466
6.1.9 伝送速度精度	467
6.1.10 変調精度	467
6.1.11 タイムアライメント	469
6.1.12 送信立ち上がり、立ち下がり時の電力	470
6.2 受信系	471
6.2.1 受信感度	471
6.2.1.1 受信感度(スタティック)	471
6.2.1.2 受信感度 (フェージング)	472

6.2.2	スプリアス・レスポンス	473
6.2.3	隣接チャネル選択度	474
6.2.4	相互変調特性	476
6.2.5	副次的に発射する電波等の限度	477
6.2.6	筐体輻射	477
第7章 用	語解説	481
	—— 第2分冊 ——	
(付属資料	• 解説)	
付属資料		
付属資料	A SDL図	
	既 要	
	記号の説明	
A.3	ノイヤ 1 SDL 図 ···································	
A.3.		
A.3.		
A.3.	3 ユーザ無線局 SDL 図 ···································	
A.3.		
A.3.		
A.3.		
	ンイヤ 2 SDL 図 ···································	
	1 ポイント・ポイントデータリンクレイヤエンティティの状態の概観 …	
	2 キューの使用	
	3 ユニット番号の集合	
	イヤ3 SDL 図	
	1 ユーザ無線局 SDL 図 ···································	
	2 中継局 SDL 図 ···································	
	3 ユーザ無線局タイマー覧	
A.5.	4 中継局タイマ一覧	709
付属資料		
B.1 ‡	服知信号制御	711
B.1.	1 ユーザ無線局待ち受け移行動作	711
В.	1.1.1 制御用チャネルスキャン	711

B.1.1.2 待ち受けチャネル選択	712
B.1.1.2.1 動作概要	712
B.1.1.2.2 待ち受け条件	714
B.1.1.2.3 自群制御用チャネル移行動作	714
B.1.1.3 待ち受け ····································	715
B.1.1.3.1 動作概要	715
B.1.1.3.2 間欠受信	715
B.1.1.3.3 自局スロット及び周辺ゾーンレベル検出 ·····	716
B.1.1.3.4 報知情報 1 受信 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	717
B.1.1.3.5 報知情報 2 受信 ··································	717
B.1.1.4 キャリア情報判定 ·····	718
B.1.2 報知情報更新通知 ·····	719
B.1.2.1 報知情報 1 ······	
B.1.2.2 報知情報 2 ·····	
B.1.3 規制制御 ·····	
B.1.3.1 一般移動局アクセス規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	722
B.1.3.2 アクセス周期規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.3 優先移動局アクセス規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.4 保守規制 ·····	
B.1.3.5 在圏ゾーンアクセス規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.6 システム構成情報 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.7 サービス規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.8 伝送モード規制 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
B.1.3.9 VLR/HLR 規制 ·····	
B.1.3.10 規制情報によるユーザ無線局動作手順 ·····	
B.2 位置登録制御方法 ······	
B.3 チャネル切替補足規定 ····································	
B.3.1 再発信型チャネル切替	
B.3.2 再発信型チャネル切替中の準正常動作	
B.3.3 チャネル切替失敗時のデータリンクレイヤ動作 ····································	733
付属資料C 附 則	
C.1 レイヤ 1 附則 ·······	
C.1.1 ダミーデータ	
C.2 レイヤ 2 附則 ·······	
C.2.1 部分再送制御時のメッセージ分割	736
C.2.2 アドレスフィールド及び制御フィールドが複数ユニットにまたがる場合のレイヤ	2

フレームのユニット構成738
C.2.3 SMSI の割当 ······740
C.2.3.1 条件 ············740
C.2.3.2 割当管理手順 ·······740
C.2.3.2.1 手順 A ···································
C.2.3.2.1.1 グループ通信 [単信] /サブグループ通信 [単信] /ユーザー斉 [単
信] の場合741
C.2.3.2.1.2 グループ通信 [半複信] /サブグループ通信 [半複信] /ユーザー斉
[半複信] の場合743
C.2.3.2.1.3 個別通信の場合 ·······745
C.2.3.2.1.4 緊急通報、緊急通信の場合 ·······747
C.2.3.2.1.5 システム一斉の場合 ······749
C.2.3.2.1.6 管理情報要求の場合 ····································
C.2.3.2.2 手順 B····································
C.2.3.2.2.1 位置登録/強制位置登録の場合 ························751
C.2.3.2.2.2 移動局情報/移動局情報更新通知の場合 ····················752
解説 ARIB 標準 (レイヤ 2) と ITU-T・ I インタフェース勧告の対応 ·······755